

## 大会決議

- 1 二十一世紀半ばにおける我が国の高速輸送体系のあるべき姿を示すとともに、新幹線ネットワークの地方への拡充を国家プロジェクトとして明確に位置づけること
- 2 整備計画路線の未着工区間の見直しをつけることと並行して、基本計画路線に係る法定調査を早期に実施し、整備計画路線へ格上げすること
- 3 「着工5条件」の投資効果(B/C) について、社会的割引率を現行の4%から実態に即して見直すとともに、現在反映されていない誘発需要の創出効果や防災・減災効果等を適正に評価できる手法への見直しを早急に行うこと
- 4 将来的な新幹線整備に向けて、貸付料の徴収期間の延長や算定方法の適正化などの見直しを進めるとともに、新たな財源（国際観光旅客税、国土強靱化実施中期計画に係る予算など）の活用も含めた新幹線整備予算及び新幹線ネットワークと一体的に機能を発揮する幹線鉄道の高機能化予算の大幅な拡充を図ること
- 5 新幹線整備費用の縮減や並行在来線の経営分離方式の見直しを図るとともに、地方債の充当率や交付税措置率の引き上げなど、地方公共団体の財政負担の軽減を図ること
- 6 骨太の方針2026に「所要の財源を確保し、基本計画路線の建設に関し必要な調査を早期に実施するとともに、2020年代に整備計画路線への格上げを図る。」との文言を盛り込み、確実な進展を図ること

## 第1回

# 新幹線基本計画路線全国総決起大会

## 大会記念誌（概要版）



日時 2026年1月22日(木) 10:30～12:00  
場所 都市センターホテル3階 コスモスホール

## 次第

- |        |           |        |        |
|--------|-----------|--------|--------|
| 1 開会挨拶 | 2 主催者挨拶   | 3 来賓挨拶 | 4 来賓紹介 |
| 5 決議採択 | 6 ガンバロウ三唱 | 7 閉会   |        |



## 開会挨拶



大会発起人/大分県知事 佐藤 樹一郎

50年余り全く動きがない基本計画路線の状況を鑑み、地方の思いを国へ訴え、整備計画策定に向けた機運を高めるため、新幹線建設を目指す6団体の共同主催により、全国初の本大会を開催しました。昨年の知事会で新たな財源確保の提案を行った中、国は貸付料を議論する委員会を立ち上げるとともに、8年度予算案で基本計画路線に係るケーススタディを初めて盛り込んだところで、今こそ基本計画路線の整備が国家プロジェクトとして国民的コンセンサスを得られるよう、政府・国会での議論を加速させなければなりません。

## 主催者挨拶



羽越新幹線建設促進同盟会 会長/奥羽新幹線建設促進同盟会 会長/山形県知事 吉村 美栄子

太平洋側と比べ、日本海側は歴然とした新幹線の整備格差が生じています。羽越・奥羽両新幹線の整備は、日本海側の人的交流の拡大や地域間の連携を加速させ、国土強靱化や地方創生の実現に向けた基盤となるものです。また、山形新幹線米沢トンネル（仮称）は、全国の新幹線ネットワークの安定性向上にも寄与し、将来の奥羽新幹線実現の足がかりともなるものです。こうした新幹線ネットワークと一体として機能を発揮する幹線鉄道の機能強化の予算の大幅な拡充についても、政府に対して要望していきます。



山陰新幹線建設促進期成同盟会 代表世話人/中国横断新幹線整備促進協議会 副会長/鳥取県知事 平井 伸治

整備新幹線の後はいよいよ我々の番だと思っていたら一向にやっこない。それどころか、貸付料をどうするのかという議論まで起こっている。貸付料は高速道路の料金プール制のようなもの。仮に貸付料がうまくいかなければ、この先基本計画路線は一体どうなるのか。中国や韓国、ヨーロッパを見てください。どんどん高速鉄道網ができています。それが世界の現実なのに、新幹線のお家元であるはずの日本が取り残されてしまつて半世紀も変わらない。これは異常事態です。今こそ我々は眠れる獅子から蘇る必要があります。



四国新幹線整備促進期成会 会長/四国経済連合会 会長 長井 啓介

四国は全国で唯一、新幹線が整備されておらず、具体的な整備計画すらない、取り残された地域です。地域間競争を考えれば、このハンディキャップは余りにも大きいと言わざるを得ません。このため、四国では東京大会や署名運動を実施しており、新幹線実現に向けた熱量はこの上なく高まっています。また、四国は「南海トラフ地震」のリスクを抱えており、ひとたび発生すれば、在来線は甚大な被害を受け、復旧が長期化することが予想されるため、災害に強いフル規格新幹線を1日も早く整備していただきたいと思ひます。



東九州新幹線鉄道建設促進期成会 会長/宮崎県知事 河野 俊嗣

鹿児島から在来線で九州の東側の日豊本線を通って、宮崎、大分を経由し、小倉に向かうと6時間程かかりますが、九州新幹線を使えば、同じ時間で東京まで辿り着くことができ、九州内での速達性に大きな格差が生じています。また、東京から福岡に至るまでの「太平洋ベルト地帯」に人口や産業が集積していることを鑑みれば、新幹線整備による効果は、本当に凄まじいものがあると改めて思ひます。技術開発、そして新たな財源についても、しっかりと国民の理解も得ながら、夢の実現に向かって進んでいきたいと思ひます。

## 各県知事挨拶



羽越新幹線建設促進同盟会 副会長  
新潟県知事 花角 英世

新潟、そして山形、秋田、青森と日本海側を縦貫する羽越新幹線は、日本海側の国土軸を形成します。太平洋側と並んで、日本海側にも国土軸をつくることは、災害に強い国土づくりの上でも大変重要です。



四国新幹線整備促進期成会 副会長  
香川県知事 池田 豊人

新幹線を引っ張って、地方に人が住んで、モノを作って、経済を発展させる。こういう日本をつくってまいりたい。ケーススタディを活かして、今年は何としても法定調査を皆さんと一緒に勝ち取りたいと思ひます。



四国新幹線整備促進期成会 副会長  
高知県知事 濱田 省司

四国は全国で唯一の新幹線空白地帯です。同じスタートラインに立ち、地域間競争に臨めるよう、四国新幹線の1日も早い開通をお願いするとともに、切迫する「南海トラフ地震」に備えたいと思ひます。



東九州新幹線鉄道建設促進期成会 副会長  
福岡県知事 服部 誠太郎

東九州新幹線が実現できれば、九州島内における循環型ネットワークが完成し、九州の東部エリアのみならず、九州全体のさらなる浮揚・発展が期待できます。我々地方の熱意を国へ強力に示していくことが必要です。

## 来賓挨拶



自由民主党 整備新幹線等鉄道調査会 会長/衆議院議員 稲田 朋美（福井1区/自由民主党）

かつては、新幹線が無駄の象徴のように言われた時代もありましたが、決して無駄ではなく、大きな経済効果があり、JRも過去最高収益を更新するなど、新幹線整備によるB/Cが高いことは明らかです。高市内閣の「責任ある積極財政」において、危機管理投資の一つである国土強靱化を実現するためにも、全国の新幹線ネットワーク整備は必要です。整備計画と基本計画は、二項対立ではなく一緒に進めていかなければなりません。一歩ずつ確実に歩みを進め、まずは法定調査の早期実施に向け、共に頑張っていきたいと思います。



国土交通省 国土交通副大臣/衆議院議員 佐々木 紀（石川2区/自由民主党）

新幹線ネットワークは、地域相互の交流を促進し、観光振興や企業立地等、地方創生に重要な役割を果たすとともに、災害時の代替輸送ルートの確保等、国土強靱化の観点からも重要であるため、まずは、北海道、北陸、西九州の各整備計画路線の確実な整備に目途を立てることを最優先の課題として取組を進めています。基本計画路線を含む幹線鉄道ネットワークについて、地域の実情を踏まえ、方向性も含めた検討を行うため、高機能化に係る技術的課題の整理やケーススタディ等、更なる取組を進めていきます。

## 来賓紹介

各地域選出の国会議員の皆様



衆議院議員  
石破 茂  
（鳥取1区/自由民主党）  
山陰・中国横断地域を  
代表してご挨拶



参議院議員  
山本 順三  
（愛媛/自由民主党）  
四国地域を  
代表してご挨拶



衆議院議員  
森山 裕  
（鹿児島4区/自由民主党）  
東九州地域を  
代表してご挨拶



衆議院議員 岩野 毅  
（大分3区/自由民主党）



参議院議員 西田 昌司  
（京都/自由民主党）



衆議院議員 平井 卓也  
（比叡四国/自由民主党）



参議院議員 磯崎 仁彦  
（香川/自由民主党）



参議院議員 福山 守  
（比叡/自由民主党）



参議院議員 古庄 玄知  
（大分/自由民主党）



参議院議員 原 大介  
（比叡/自由民主党）



参議院議員 藤井 一博  
（比叡/自由民主党）



衆議院議員 長谷川 淳二  
（愛媛3区/自由民主党）



衆議院議員 仁木 博文  
（徳島1区/自由民主党）



衆議院議員 吉川 元  
（比叡九州/立憲民主党）



参議院議員 加田 裕之  
（兵庫/自由民主党）



参議院議員 川内 博史  
（鹿児島1区/立憲民主党）



参議院議員 小林 孝一郎  
（岡山/自由民主党）



参議院議員 出川 桃子  
（鳥取/自由民主党）



参議院議員 原田 秀一  
（香川/国民民主党）



衆議院議員 白石 洋一  
（愛媛2区/立憲民主党）



参議院議員 広田 一  
（徳島/高知/無所属）



参議院議員 吉田 忠恵  
（大分/立憲民主党）



参議院議員 谷合 正明  
（比叡/公明党）



衆議院議員 宮内 秀樹  
（福岡4区/自由民主党）



参議院議員 舞立 昇治  
（比叡/自由民主党）



参議院議員 森 裕子  
（比叡/立憲民主党）

## 共催者挨拶



山陰縦貫超高速鉄道整備推進市町村会議 会長/鳥取市長 深澤 義彦  
山陰新幹線と北陸新幹線の接続により、北陸から九州に至る「日本海国土軸」が形成されることは、我が国の成長戦略、国土強靱化にとって必要不可欠です。



中国横断新幹線（仮称新幹線）整備推進会議 会長/松江市長 上定 昭仁  
1月6日に島根県東部を震源とする最大震度5強の地震が発生しました。リタダンシーの確保、国土強靱化の観点から、災害に強い新幹線整備が必要です。



香川県市長四国新幹線整備促進期成会 会長/高松市長 大西 秀人  
瀬戸大橋は在来線と並行して、フル規格の新幹線が複線と通れるよう建設されています。先人の夢を継ぎ、瀬戸大橋に四国新幹線を通すため、共に頑張ります。



宮崎県鉄道整備促進期成同盟会 会長代理/宮崎県議会議長 外山 衛  
新幹線整備は宮崎県民の悲願であり、産業・観光振興、防災減災に不可欠です。本大会を機に機運を盛り上げ、皆様との協力ですらでも早く進捗するよう祈念します。



大分県東九州新幹線整備促進期成会 会長代理/大分県議会議長 嶋 幸一  
基本計画路線の整備計画路線への格上げは、大分県、東九州はもちろんですが、地方全体の悲願です。全国の仲間たちと一致団結し、国に強く訴えていきたいと思います。